

一般社団法人 日本・ドミニカ共和国友好親善協会
第4回 World Baseball Classic 開催記念コラム
第三回：“Carp Academy & Dominican Baseball”

文：八谷智隆

（ドミニカ共和国・広島東洋カープアカデミーオブベースボール駐在員）

ドミニカ共和国の首都サント・ドミンゴから東に約 80km に、広大なサトウキビ畑が広がる人口 20 万人ほどのサンペドロ・デ・マコリス（以下、サンペドロ）という街がある。ドミニカ国内では、世界で最も野球選手を輩出する街、と言われている。事実、サンペドロ出身の野球選手は非常に多く、中でもサミー・ソーサやアルフォンソ・ソリアーノ、最近ではロビンソン・カノなどが有名だ。多くの野球選手が誕生する人口わずか 20 万人ほどの街には、一体何があるのだろうか。

サンペドロ周辺にはメジャーリーグ球団の野球アカデミーが数多く存在し、ドミニカ全土から野球少年がアカデミーの門を叩く。また、サンペドロはドミニカ共和国に野球が初めて伝わった地とされており、サンペドロに生まれた男の子の 99%は、まず野球を始めるとも言われるほど野球熱がさかんだ。



サンペドロ中心地にあるロータリーに立つ銅製モニュメント（八谷智隆氏提供）

日本の野球ファンには、ドミニカ共和国と聞けばカープアカデミーを思い浮かべるファンもいるのではないだろうか。広島東洋カープは、1990年に日本球界初となるアカデミーをドミニカ共和国に開設、開校式には当時のバラゲール大統領も駆け付け、その様子が新聞の一面を飾るなど大いに盛り上った。カープアカデミーは、各メジャーアカデミーが集まり例年6～8月にかけて開催されるサマーリーグで連続してチャンピオンに輝くなど、ドミニカ国内でも一躍脚光を浴びた。その後一旦規模を縮小し投手育成のみとなったが、2013年より野手の育成も再開し、2014年にはライネル・ロサリオがカープと契約を結び、その年のシーズンではサイクル安打を達成するなど活躍した。現在は平均して18名が在籍、日本球界での活躍を目指し、日々練習に励んでいる。ちなみにカープアカデミーが位置しているのもサンペドロだ。サンペドロの各アカデミーには、一体どのような選手が集まるのだろうか。



カープアカデミー入口正門（広島東洋カープ提供）



カープアカデミー在籍選手達とコーチ（広島東洋カープ提供）

メジャーアカデミーでは 17～18 歳の若者が集まるのに対して、カープアカデミーでは 18～25 歳と幅広い年齢層の若者が集まってくる。両者の違いは、メジャーアカデミーでは選手をとにかく集め、選抜し、アメリカへ送るのだが、カープアカデミーでは選手に対して基礎から野球の知識・技術を教え込み、じっくりと鍛えてから日本へ送る、ということだ。従って、カープアカデミーには、メジャーアカデミーをリリースされた選手も含め、多くの選手がチャンスを求めてやってくる。ただ、カープアカデミーでは、日本式で練習が行われており、練習に根を上げた選手が去っていく、ということも少なくない。

なお、カープアカデミー出身選手としては、日本で活躍したロビンソン・チェコ、ヤンキースなどで活躍したアルフォンソ・ソリアーノ、近年では上述のライネル・ロサリオなどが有名である。



ウォーミングアップ中の選手達（広島東洋カープ提供）



キャッチボール中の投手たち（広島東洋カープ提供）

このようにアカデミーが多く存在するサンペドロには、10月中旬から開催されるウィンターリーグ球団のエストレージャス・オリエンターレスも本拠地を構えている。カープアカデミーから車で3分ほどの場所に、エストレージャス球団本拠地テテロ・バルガス球場はある。昨年のシーズン、サンペドロの街はプレーオフ進出の話題で大いに盛り上がりを見せた。一方今シーズンは早々にプレーオフ進出がなくなり、街の人たちはどこか寂しげな様子だった。

毎年10月～1月に開催されるドミニカのウィンターリーグは、他国リーグ(MLBやNPBなど)のオフシーズンということもあり、実戦の機会を求める多くのメジャーリーガーや日本からも武者修行として選手が参加する。また、海を渡ったドミニカ人選手には、ウィンターリーグに出ることを誉れとし、目標・夢に掲げる選手も多い。一昨年、昨年と地元サンペドロ出身のメジャーリーガー、ロビンソン・カノ選手がエストレージャスの試合に凱旋参加した際は、サンペドロはおろかドミニカ中が沸き、大いに注目を集めた。海外で活躍する選手は、もちろんウィンターリーグでも注目の的なのだ。

カープアカデミーでは、一人でも多くの才能あるドミニカ人選手がカープと契約し、日本で活躍してくれることを願うと共に、また、カープで活躍する選手が、ウィンターリーグに凱旋参加しドミニカ中を沸かせ、カープそしてカープアカデミーの名をドミニカに轟かせてくれる、そんな日が来ることを期待している。

(カープアカデミー出身のメヒアとバティスタの2名が、広島東洋カープと育成選手契約を締結中。2017年2月10日現在)



夢に向かって 400m ランニングに励む選手達 (広島東洋カープ提供)

筆者紹介

八谷智隆（やたがいともたか）

1986 年生まれ。広島大では硬式野球部の投手として活躍、その後 MSH 医療専門学校硬式野球部で投手兼任コーチとして社会人野球で 2 年プレー。2012 年に広島東洋カープに球団職員として入社、同年 12 月よりドミニカ共和国のカープアカデミー駐在員として勤務中。